

[dōnk]

DONC どんく

発行

三重日仏協会

SOCIÉTÉ FRANCO-JAPONAISE DE MIE

事務局 津市東丸之内21-4 オーデンビル

3F / Siegf: Oden Building 21-4 Higashi-

Naranochi Tsu JAPON ☎0592 (26) 3159

N° 006

1988. 8. 20

SOCIÉTÉ FRANCO-JAPONAISE DE MIE

ジャン・リシェ氏講演会

「天使のアブラハム訪問」(スライド付き)

日時—— 9月11日(日曜日)午後2時~3時半

場所—— 三重県立美術館

Jean Richer

ジャン リシェ氏の略歴

1935年よりフランス、トルコ、ギリシャなど各国の大学教授を歴任、現在はニース大学名誉教授。

ネルヴァルなどフランス文学の研究のほか、比較文学、古代ギリシャ・ローマ聖遺跡の研究、さらに占星術、錬金術など秘教関係にも造詣が深い。

多くの著書がありますが、

Nerval, Expérience et création (1963).
Iconology et Tradition (1984)の二つはアカデミーフランセーズ受賞作品です。

三重日仏協会は、来る9月11日、三重県立美術館と共催で、フランスの著名な学者ジャン・リシェ氏の講演会を開催します。リシェさんは9月はじめ日本を訪問、24日まで滞在され各地で講演されますが、本会会員で三重大学人文学部・川那部先生のお骨折りによって津での講演会が実現することになったものです。

本会としては、A. ベルク氏の発会記念講演、ことしの年次総会の日F. デスクエット氏の講演に続いて三度めのフランス人による講演会です。

多くの会員の御出席を期待しています。

第二回パリ祭パーティ開かれる



去る7月17日(日)津新町の洞津会館において第2回パリ祭パーティが開催されました。今回は約50人が集まり、そのうち10人がフランス人でした。まず、リエゾンの講師であるナタリーさんから三重日仏協会のパリ祭へのお祝いの挨拶がありました。こんなにフランスから遠く離れた小さな町でもパリ祭を祝っているということに大変感激されたようです。その後ワインの利き酒・チーズの食べ比べ・パリ祭ウルトラクイズなどのゲームで盛り上がりました。その結果、ワインの利き酒はフランス人が最下位・クイズはフランス人が優勝するという面白いものになりました。また会員の豊田

さん・武村さん・内村さんによるシャンソン「愛の喜び」や、飛び入りで矢野さんが「枯れ葉」を歌うなどたくさんの方々が参加して下さいました。子供さんも多く、多少騒がしくなりましたが、直接フランスに触れられたのではないのでしょうか。特に子供達は日仏親善に大いに貢献していたようです。最後はフランスの童謡「月の明かりに」をフランスの子供達のリードで大合唱しました。また、リエゾンの講師のナタリーさんからもアミティエな(友好的な)パーティだと誉め言葉をいただきました。今年参加していただけなかった方も来年は是非参加して下さいね。

総領事館主催のパリ祭 本会からも出席

一方、フランス大阪・神戸総領事館主催のFête Nationaleが、7月14日夜総領事館のある大阪大林ビルの29階ホールで開催され、三重日仏協会も招待の栄を受けたため武田会長の名代で事務局長が出席しました。

さすが全関西規模での日仏交流の場だけに出席者は多彩かつ龐大で、大ホールもりっすいの余地がないという感じ。会は司会もないままに、ふんだんに抜かれたシャンペン(ブーブ・クリコ)に始まり、ワインとフランス風料理での立食となりましたが、やはりパンの味とチーズの豊富さには感心させられました。

宴たけなわの感あって、三重にもおなじみのデスクレット総領事が立って挨拶、フランス革命の意義などを話されました。そして各界の祝辞。

ことしの目玉は、たまたま日本を観光旅行中だったパリ・オペラ座合唱団(少年から大人まで)が特に参加してくれ、ラ・マルセイエーズやおなじみのフランス古謡などをたっぷり聴かせてくれたことで、幸運でした。

また会場で、大阪と京都の日仏協会のメンバーの方々とご挨拶できたことも大きな収穫でした。

(M. Izuchi記)

津市政だより(8月1日号)で三重日仏協会の活動が紹介されました。



身近なところから 国際交流を

フランス語を学ぶだけでなく、みんなで力を合わせて幅広い日仏交流活動を始めようと、仲間が話し合い、草の根の国際交流を目指す団体として、昨年3月三重日仏協会を設立しました。

設立以来会員は、フランスに滞在経験のある人、フランス語を学びたい人、フランスの文化・音楽・美術に関心の深い人・国際交流に興味を持つ人など約100人を数えています。

活動は、会員相互の親ほくを目的としたパリ祭パーティー(フランス革命記念日にちなむ)、クリスマス会、春と秋の2回フランス発祥のスポーツ「ペタンク」(ビー玉遊びに似た球技)の大会など。また、フランスの文化・生活などを理解するために、フランス語の入門講座やフランス映画(英文字幕)の上映会を開催したり、フランス語版三重のガイドブック作成、会報「どんく」を発行しています。特に、フランス人(主婦)を講師に招いて行ったフランスの家庭料理講習会では、たくさんの方が参加し、包丁の使い方の違いや、量を多く調理しておいて何回も分けて食べるなど、食文化の違いを学びました。

こうした催しを通じて、国際化や国際交流への理解を広げることにつながるような活動を、今後も続けていきたいと思っています。

c i n é m a

c u i s i n e

「獅子座」 1959年

監督 エリック・ロメール

J. ハン、J. ル・プーラン、

M. ジラードンほか

* 英語字幕 *

ヌーベルバーグの旗頭の一人、ロメール監督の出世作です。同じ仲間の監督、ゴダールも音楽狂の男として出演しています。

夏のバカンスのパリ、遺産相続と星占いにまつわる、若者たちの物語。

上映時間約100分。

9月15日(木・祝日)午後2時

津市中央公民館2階会議室

(三重会館西 徒歩5分)

問合わせは、会員の横山まで。

(TEL 0592-31-1583)

往年のフランス名画

「望郷」を上映

三重優秀映画鑑賞会 9・18

三重優秀映画鑑賞会では、名作映画教室の11回として、9月18日(日)午後2時と6時の2回、津市中央公民館ホールで、オールドファンには懐かしいフランス映画を上映します。

望郷・Pé pé le Mokó

ジュリアン・デュビエ監督

ジャン・ギャバン主演

会費制で今後4回分1,000円

入会手続は津28-2755まで。

ドゥッセ夫人を講師に招き、第四回フランス家庭料理講習会を開きます。お友達を誘って多数御参加ください。

日時：8月28日(日)午後1時

場所：橋南市民センター

献立：Macédoine de légumes

(マセドアン・サラダ)

Bœuf Bourguignon

(ブルゴーニュ風肉料理)

Flan à l'ananas

(パイナップルのフラン)

会費：会員 1,500円 非会員2,000円

問い合わせ申し込みは運営委員の武田

(TEL. 0592-26-8540)まで。

